

建設業景況調査

秋 田 県 版

平成29年度 第3回

平成29年 10月～12月 実績
平成30年 1月～3月 見通し

平成30年 1月



東日本建設業保証株式会社

秋 田 支 店

調査要領

(1) 調査の目的

全国の建設企業の経営活動の調査を行い、建設業のおかれている状況を総合的に迅速かつ的確に把握することを目的としています。

なお、本調査は昭和56年から実施しております。

(2) 調査の時期

毎年3, 6, 9, 12月

(3) 調査項目

① 経営動向

地元建設業界の景気、受注、資金繰り、金融、資材、労務及び収益の状況

② 経営上の問題点

(4) 調査対象

保証事業会社と取引関係にある建設企業のなかから、地区別・業種別・規模別の分布状況を考慮して、建設業の経営動向を反映するに足りると認められる企業を対象としています。

なお、調査対象企業は原則として固定しています。

本冊子記載のグラフは**秋田県内の企業58社**(県北:16社、県央:24社、県南:18社)による回答を集計したものです。

(5) 集計方法

企業回答を単純集計

(6) 調査方法

郵送によるアンケート調査

B.S.I.およびグラフの見方について

《B.S.I.とは》

景気の先行きをみる上で、企業経営者の意識調査を行うことがあります。この建設業景況調査は、景気等に関して個々の建設業者の意識調査を行ったものです。そして、この意識調査の結果を数値化して表したものが、**B.S.I.(ビジネス・サーベイ・インデックス=景況判断指数)**です。

本報告書では、棒と折れ線の混在グラフで調査結果を表示しています(グラフ1)。

《B.S.I.の求め方》

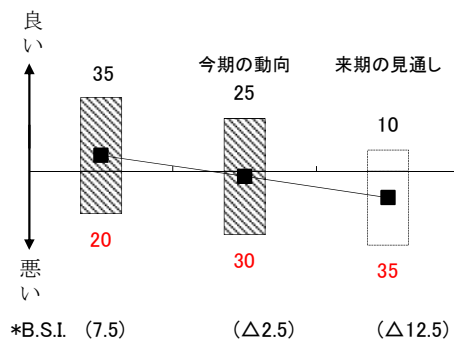
集計結果から、以下の方法によりB.S.I.が求められます。

【回答企業構成比】

(景況調査集計)			(B.S.I.集計)		
良	い	10%	良	い	25%
やや良		15%			
変	ら	45%	変	ら	45%
やや悪		20%			
悪	い	10%	悪	い	30%
合	計	100%	合	計	100%

$$\begin{aligned}
 \text{B.S.I.} &= (\text{「良い」}と回答した企業割合 - \text{「悪い」}と回答した企業割合) \times 1/2 \\
 &= (25 - 30) \times 1/2 \\
 &= \underline{\underline{\Delta 2.5}}
 \end{aligned}$$

(グラフ1)



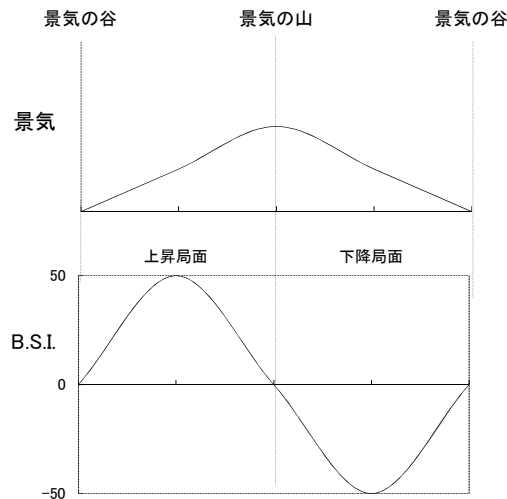
- 1.棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
- 2.折れ線グラフは、B.S.I.を示す。
- 3.*印を付しているB.S.I.は季節調整済であることを示す。

《B.S.I.の見方》

B.S.I.は「良い」「悪い」などの変化方向別回答数の構成比から全体の趨勢を判断するものです。すべての企業が「良い」とみている場合、B.S.I.は50、逆は△50、すべてが「変らず」の場合は0となります。

(グラフ1)では、B.S.I.が7.5から△2.5になっています。これは、前期より景気が良い(景気は上昇局面にある)と判断している企業が多い状態から、前期より景気が悪い(景気は下降局面にある)と判断している企業が多い状態に変っていることを示しています。この上昇から下降への変わり目(0が基準)を景気の山といい、逆の場合を景気の谷といいます。(グラフ2)は、その景気の山・谷とB.S.I.の動きの対応関係を示したものです。

(グラフ2)



《季節調整済のB.S.I.について》

「季節調整済」とは、季節調整法により、毎年繰り返される季節的な変動を取り除いていることを示します。例えば、百貨店の売上げは、社会的慣習である中元や歳暮のシーズンには前期比で大幅に伸びますが、この伸びは景気回復によるものなのか、あるいは、単に中元・歳暮という季節的な変動によるものなのか、よくわかりません。そこで、景気動向の趨勢をみるためには、この季節的な変動を取り除く必要があります。このため、本調査では、このような季節的な変動をもった調査項目は、季節調整を行って表示しています。

1. 調査結果

【今期：前期（平成29年7月～9月）に比べた今期（平成29年10月～12月）の状況】

【来期：今期（平成29年10月～12月）に比べた来期（平成30年1月～3月）の状況】

項目			H29/9 (前期) B.S.I値	H29/12 (今期) B.S.I値	前期比	H30/3 (来期) B.S.I値	今期比
秋 田 県	(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲ 4.0	0.0	4.0	▲ 9.0	▲ 9.0
	(2)受注	受注総額※	▲ 7.0	▲ 4.0	3.0	▲ 11.0	▲ 7.0
		官公庁工事※	▲ 11.5	▲ 7.5	4.0	▲ 9.0	▲ 1.5
		民間工事※	▲ 6.0	▲ 3.5	2.5	▲ 8.0	▲ 4.5
	(3)資金繰り	資金繰り※	1.5	1.0	▲ 0.5	0.5	▲ 0.5
	(4)金融	銀行等貸出傾向	5.5	2.5	▲ 3.0	0.0	▲ 2.5
		短期借入金※	1.0	0.5	▲ 0.5	5.0	4.5
		短期借入金利	▲ 2.0	▲ 3.0	▲ 1.0	▲ 2.0	1.0
	(5)資材	資材の調達※	2.5	2.0	▲ 0.5	0.0	▲ 2.0
		資材価格	11.5	12.5	1.0	15.0	2.5
東 北 地 区	(2)受注	建設労働者の確保※	▲ 20.5	▲ 24.0	▲ 3.5	▲ 23.0	1.0
		建設労働者の賃金	12.0	14.0	2.0	15.5	1.5
	(7)収益※		▲ 8.5	▲ 1.5	7.0	▲ 12.5	▲ 11.0
	(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲ 4.0	▲ 5.0	▲ 1.0	▲ 12.0	▲ 7.0
	(2)受注	受注総額※	▲ 10.5	▲ 11.5	▲ 1.0	▲ 17.5	▲ 6.0
		官公庁工事※	▲ 12.0	▲ 13.0	▲ 1.0	▲ 19.0	▲ 6.0
		民間工事※	▲ 8.5	▲ 9.5	▲ 1.0	▲ 12.5	▲ 3.0
	(3)資金繰り	資金繰り※	2.0	2.0	0.0	▲ 2.5	▲ 4.5
	(4)金融	銀行等貸出傾向	7.0	6.0	▲ 1.0	3.5	▲ 2.5
		短期借入金※	▲ 1.0	▲ 1.5	▲ 0.5	2.0	3.5
		短期借入金利	▲ 2.5	▲ 2.0	0.5	0.0	2.0
全 国	(2)受注	資材の調達※	2.0	1.5	▲ 0.5	▲ 0.5	▲ 2.0
		資材価格	11.5	14.0	2.5	15.0	1.0
		建設労働者の確保※	▲ 21.0	▲ 20.0	1.0	▲ 21.0	▲ 1.0
	(6)労務	建設労働者の賃金	14.0	12.5	▲ 1.5	12.5	0.0
			▲ 9.0	▲ 6.5	2.5	▲ 16.5	▲ 10.0
	(7)収益※		▲ 9.0	▲ 6.5	2.5	▲ 16.5	▲ 10.0
	(1)業況等	地元建設業界の景気※	▲ 6.5	▲ 5.5	1.0	▲ 9.0	▲ 3.5
	(2)受注	受注総額※	▲ 8.5	▲ 7.5	1.0	▲ 13.0	▲ 5.5
		官公庁工事※	▲ 11.5	▲ 10.5	1.0	▲ 14.5	▲ 4.0
		民間工事※	▲ 7.0	▲ 7.0	0.0	▲ 9.0	▲ 2.0
	(3)資金繰り	資金繰り※	1.5	2.0	0.5	▲ 2.0	▲ 4.0
全 国	(4)金融	銀行等貸出傾向	7.5	7.5	0.0	5.5	▲ 2.0
		短期借入金※	▲ 2.5	▲ 3.0	▲ 0.5	▲ 1.0	2.0
		短期借入金利	▲ 3.5	▲ 2.5	1.0	▲ 1.0	1.5
	(5)資材	資材の調達※	0.5	0.0	▲ 0.5	▲ 1.0	▲ 1.0
		資材価格	13.0	14.5	1.5	15.5	1.0
	(6)労務	建設労働者の確保※	▲ 22.5	▲ 23.0	▲ 0.5	▲ 24.0	▲ 1.0
		建設労働者の賃金	15.0	15.0	0.0	15.5	0.5
	(7)収益※		▲ 7.5	▲ 6.5	1.0	▲ 12.5	▲ 6.0

(注) ・B. S. I. 値のプラスは、良い・増加・容易・上昇の傾向を示す。
 ・B. S. I. 値のマイナスは、悪い・減少・困難・下降の傾向を示す。
 ・表中の※印は季節調整項目を示す。

①自社の業況

自社の業況

良い



地元建設業界の景気

良い

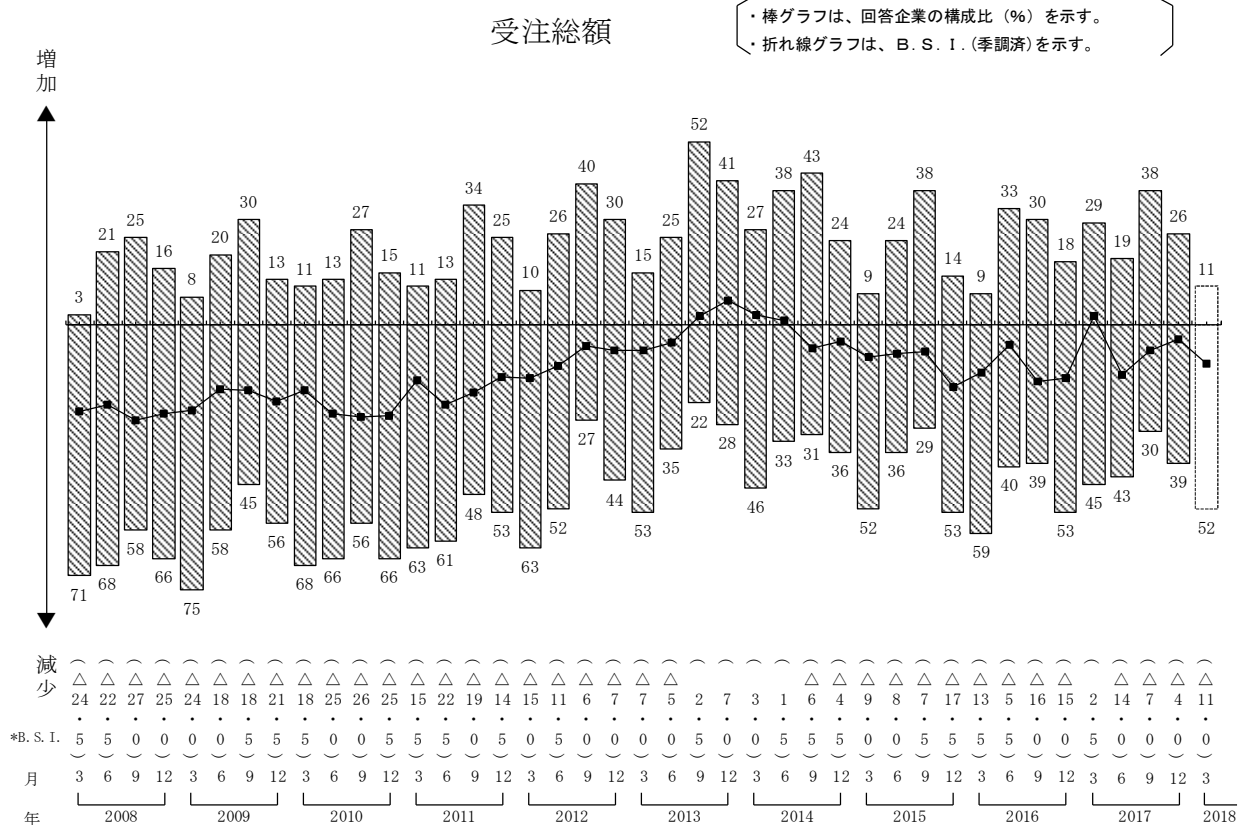


*B. S. I.

(2) 受注の状況

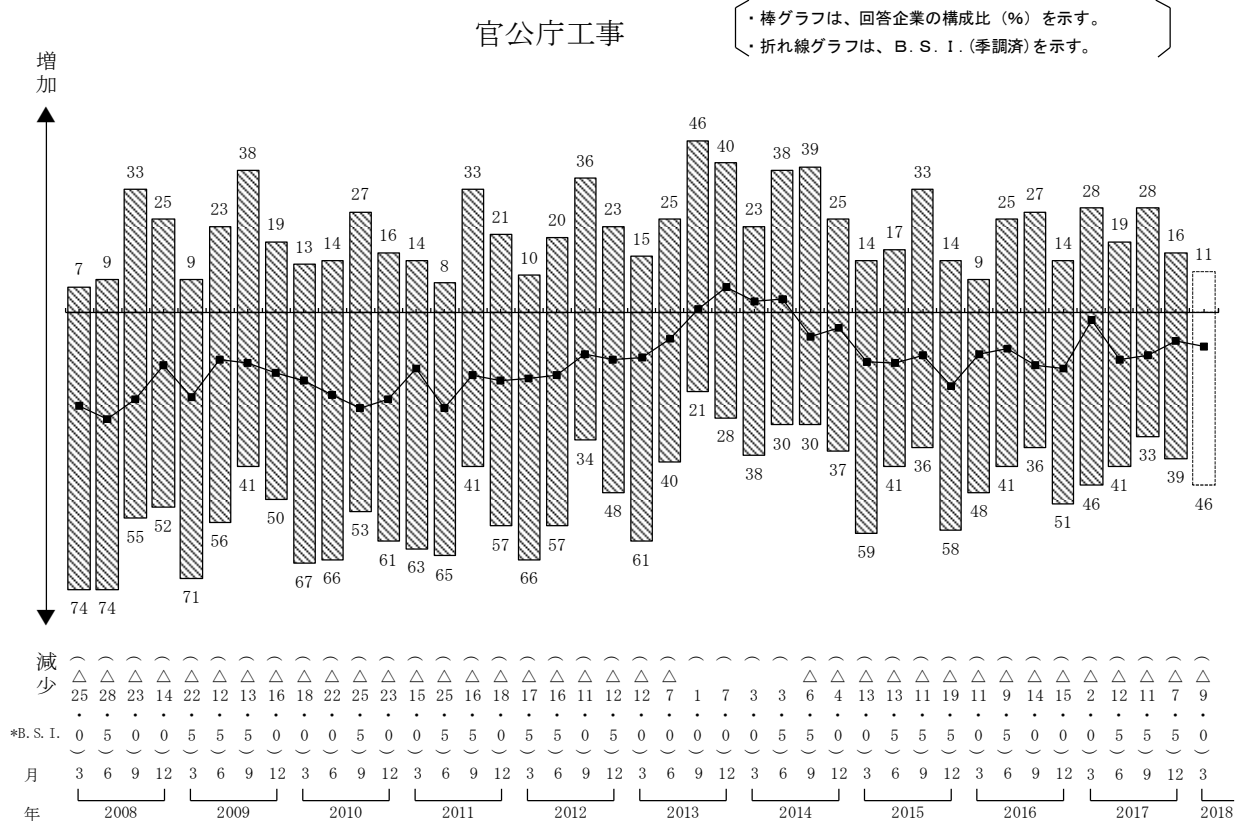
① 受注総額

秋田



② 官公庁工事

秋田



民間工事

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B.S.I.(季調済)を示す。

年	月	棒グラフ (構成比 %)	折れ線グラフ (B.S.I.)
2008	3	50	5.13
	6	39	7.07
	9	56	23.00
	12	55	28.05
2009	3	69	25.00
	6	50	20.00
	9	48	19.00
	12	46	18.00
2010	3	58	18.00
	6	48	19.00
	9	49	18.00
	12	41	15.00
2011	3	57	15.05
	6	51	18.00
	9	44	16.00
	12	43	17.05
2012	3	58	13.00
	6	45	9.00
	9	25	11.00
	12	34	8.00
2013	3	43	7.05
	6	33	3.00
	9	22	4.00
	12	28	2.00
2014	3	43	4.05
	6	32	8.00
	9	32	8.05
	12	32	16.00
2015	3	53	2.00
	6	26	11.00
	9	30	11.00
	12	40	17.05
2016	3	60	15.05
	6	45	12.00
	9	31	13.00
	12	39	5.00
2017	3	28	6.05
	6	29	6.00
	9	22	6.00
	12	23	8.00
2018	3	45	9.00
	6	9	8.00

秋田

民間工事

- ・棒グラフは、回答企業の構成比（%）を示す。
- ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。

增加

減少

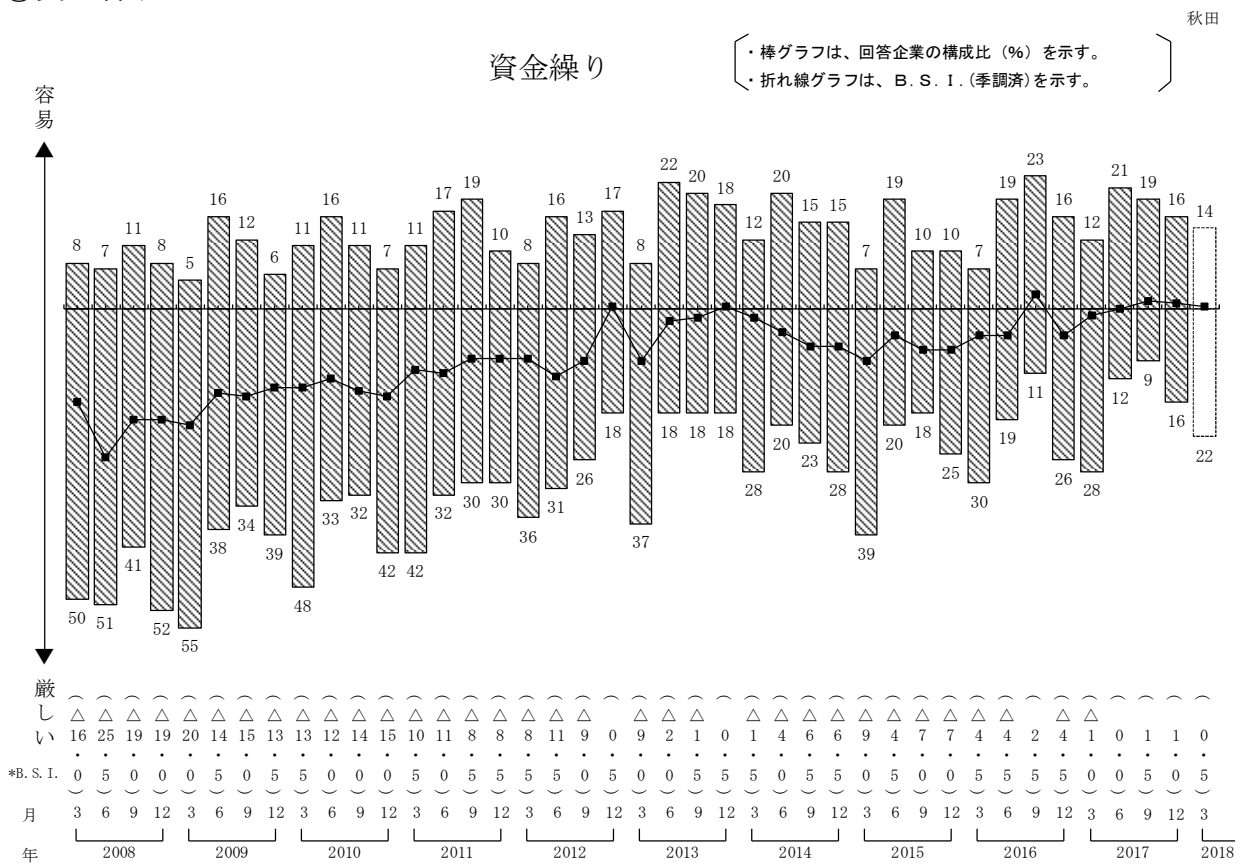
*B. S. I.

月

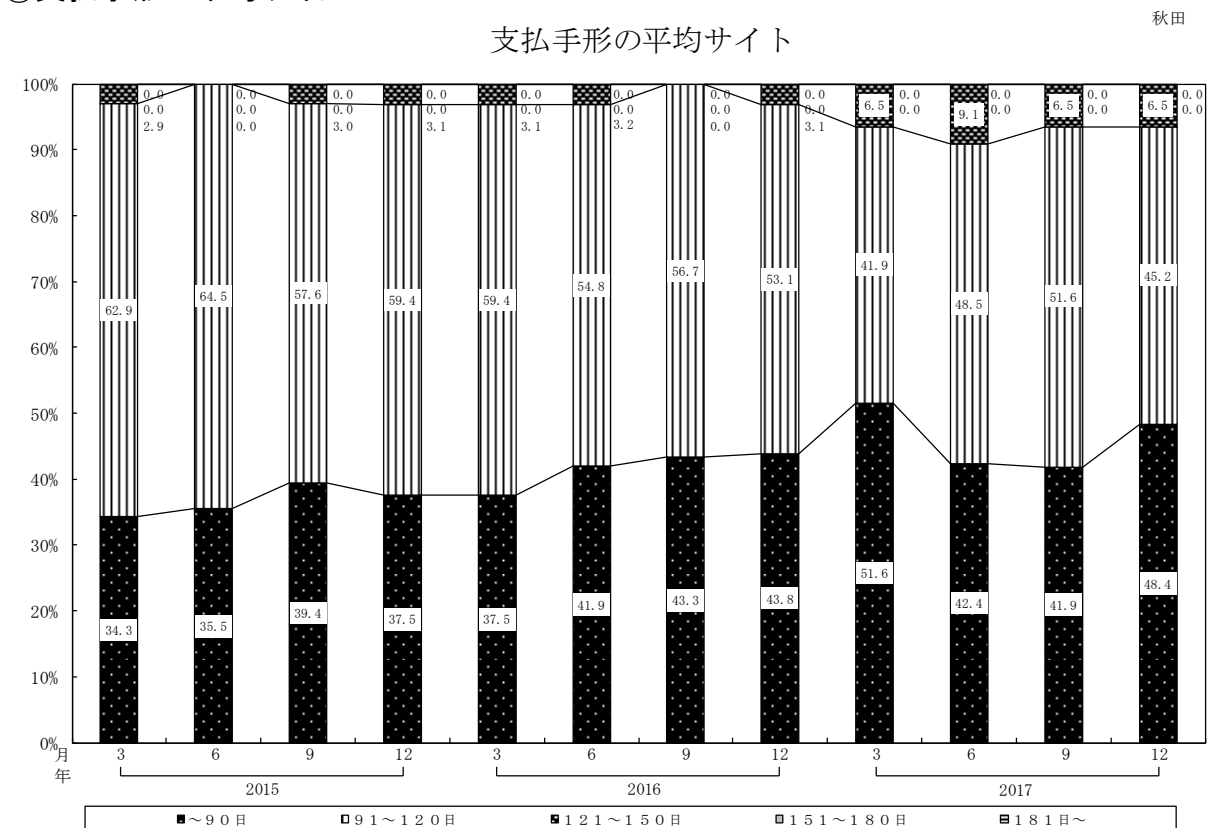
年

(3) 資金繰り

① 資金繰り



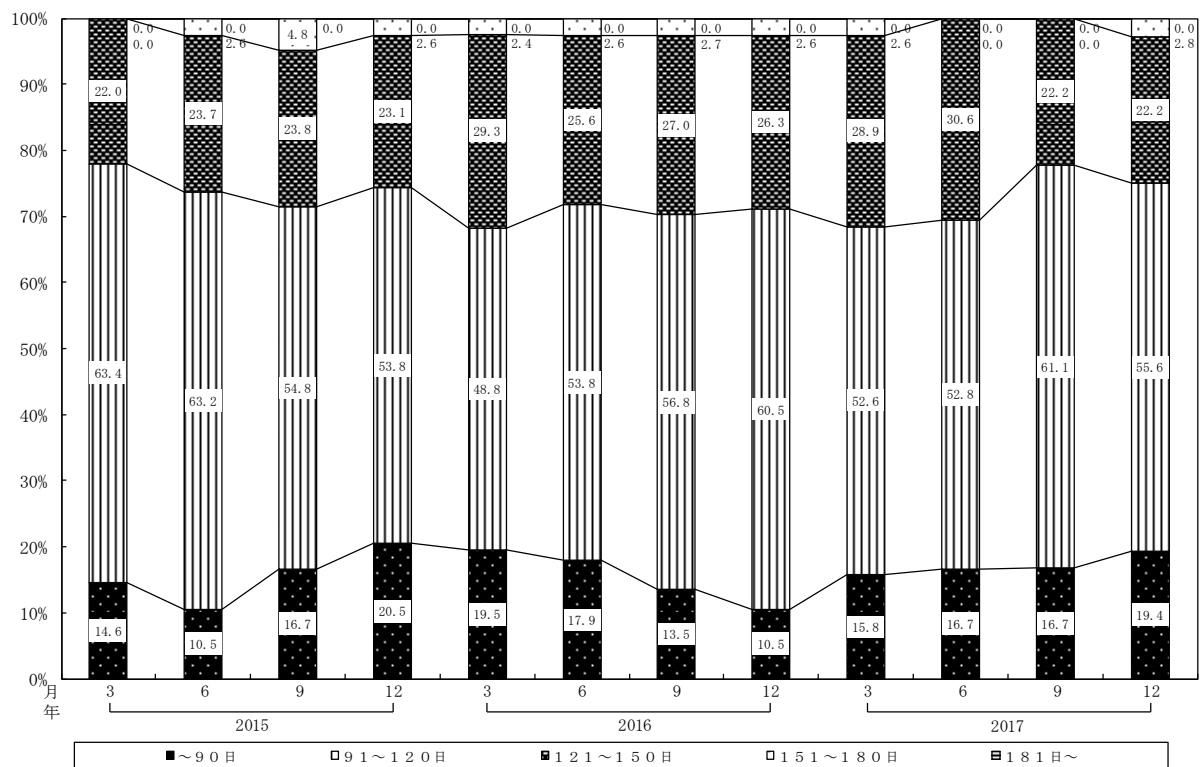
② 支払手形の平均サイト



③受取手形の平均サイト

秋田

受取手形の平均サイト



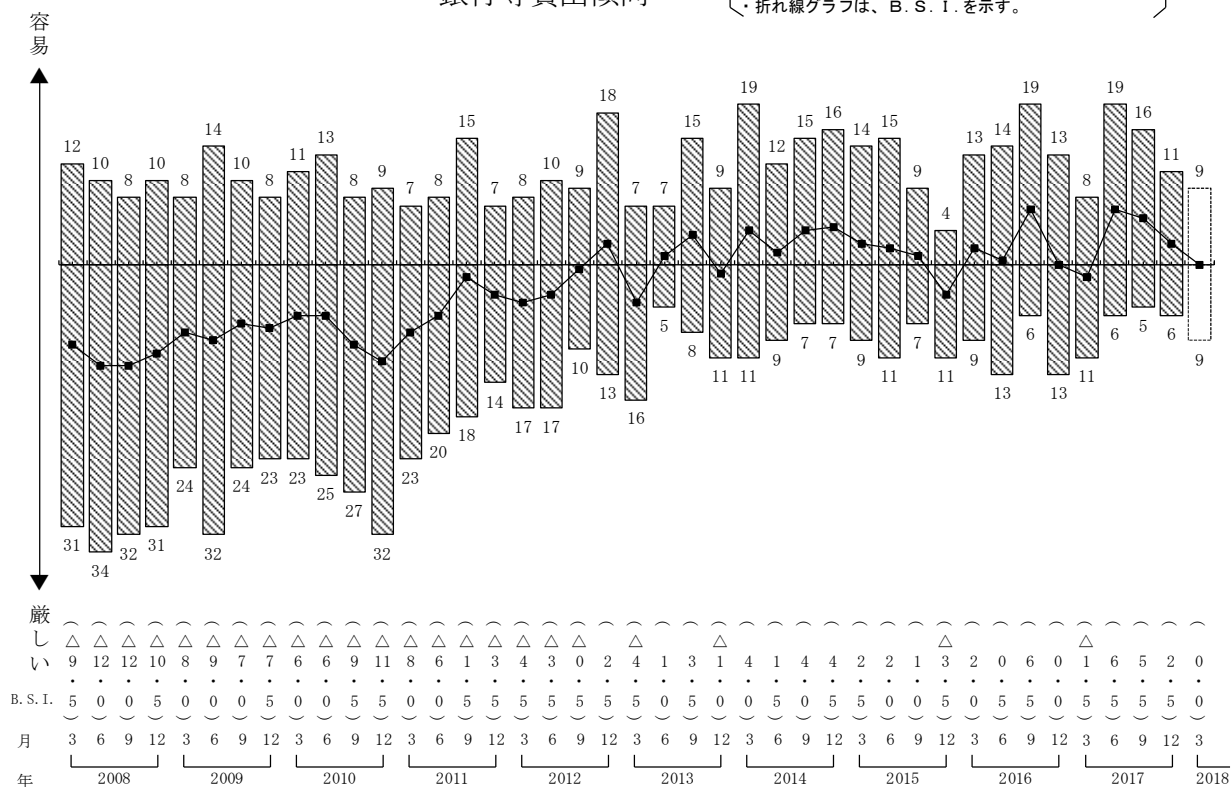
(4)金融

①銀行等貸出傾向

秋田

銀行等貸出傾向

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I.を示す。

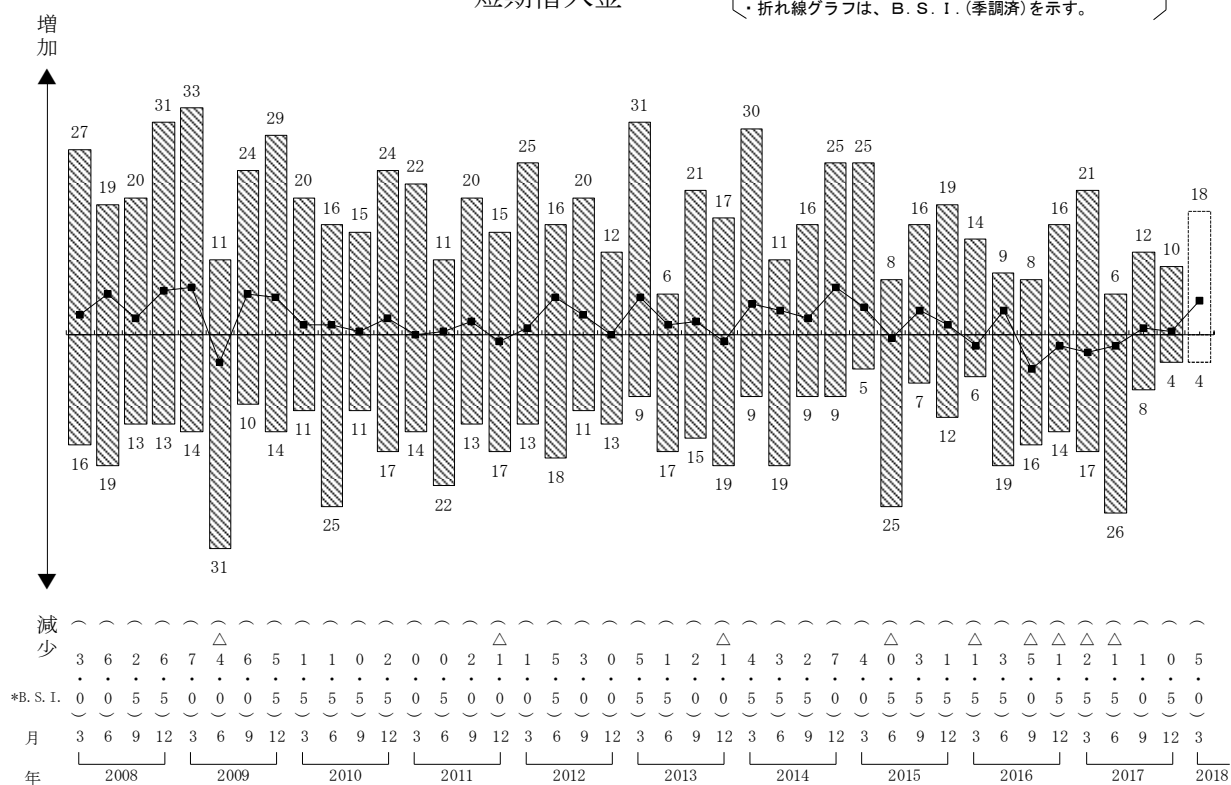


②短期借入金

秋田

短期借入金

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。

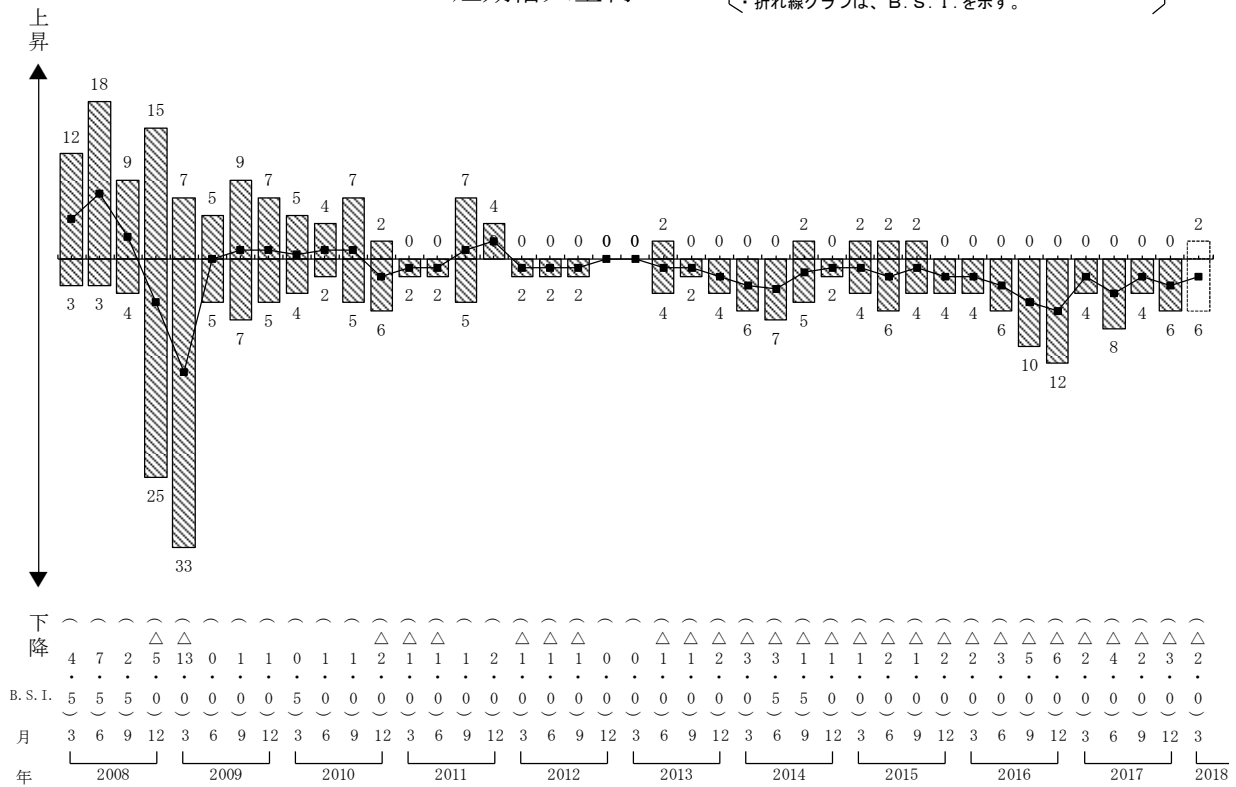


③短期借入金利

秋田

短期借入金利

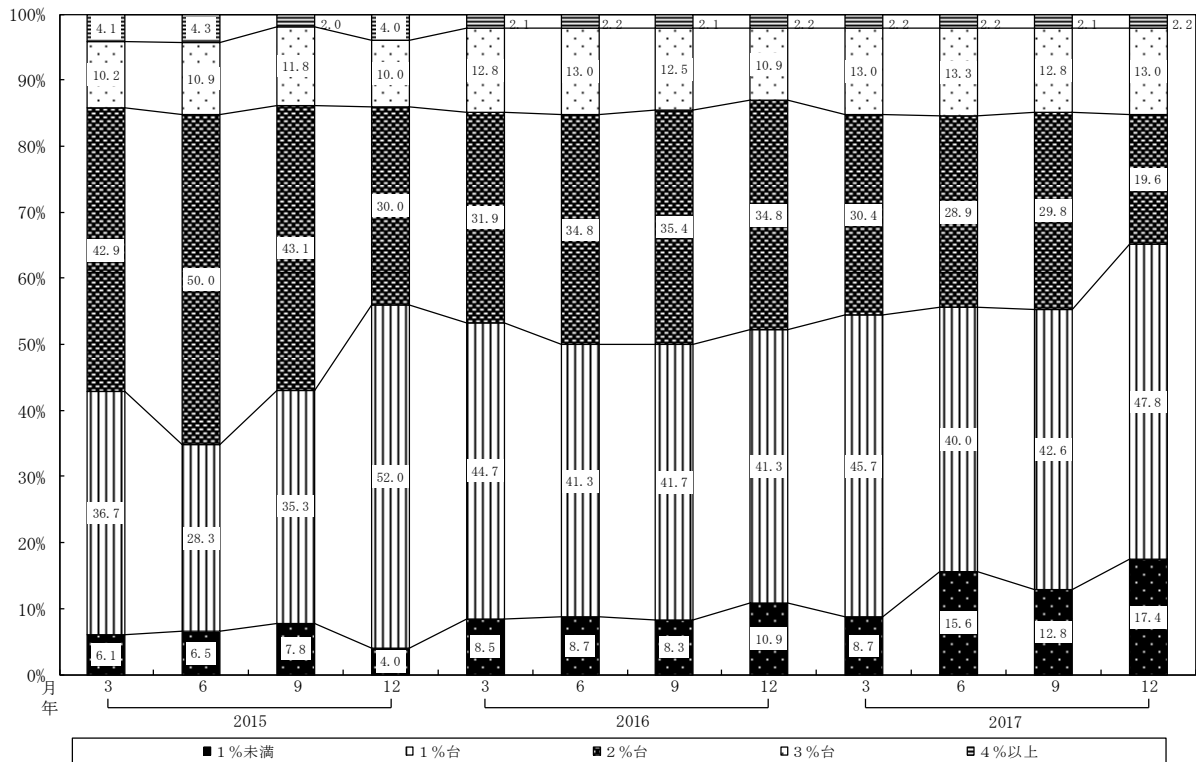
・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B. S. I.を示す。



④短期借入金利の状況

秋田

短期借入金利の状況



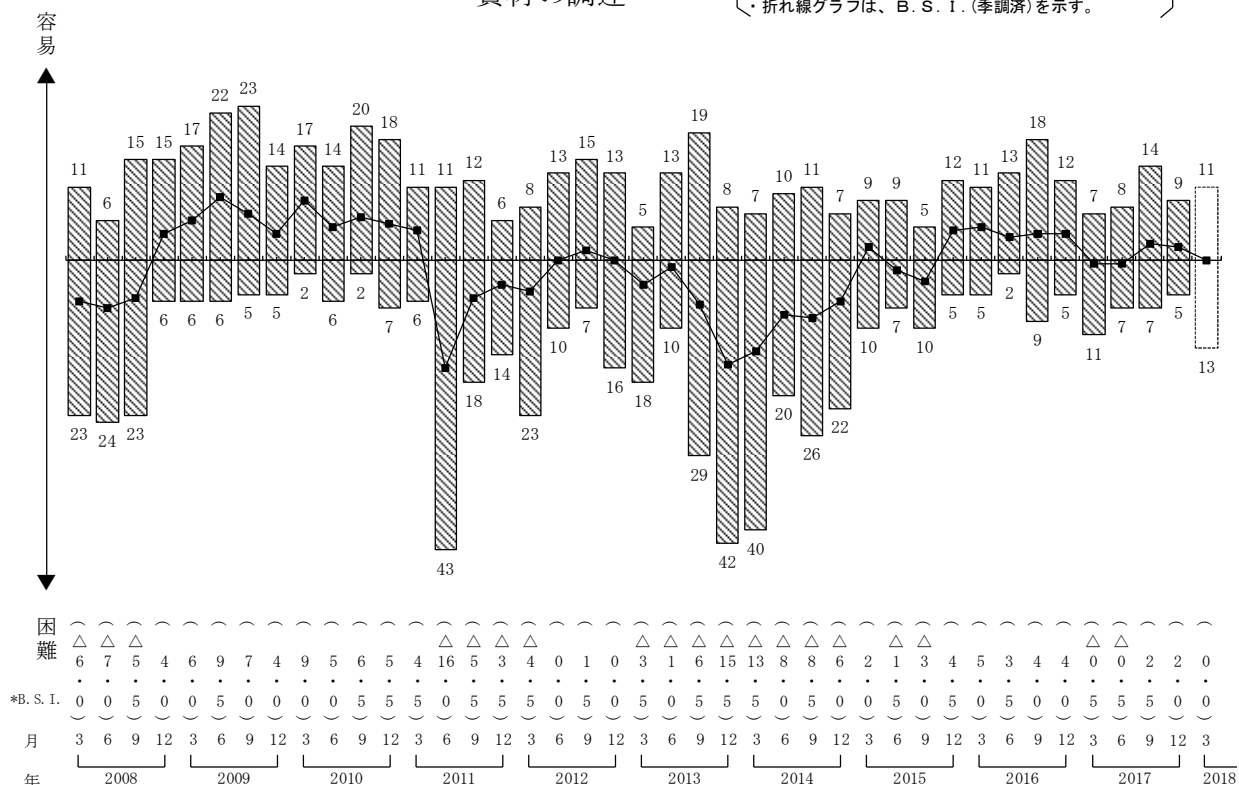
(5) 資材

① 資材の調達

秋田

資材の調達

・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B.S.I.(季調済)を示す。

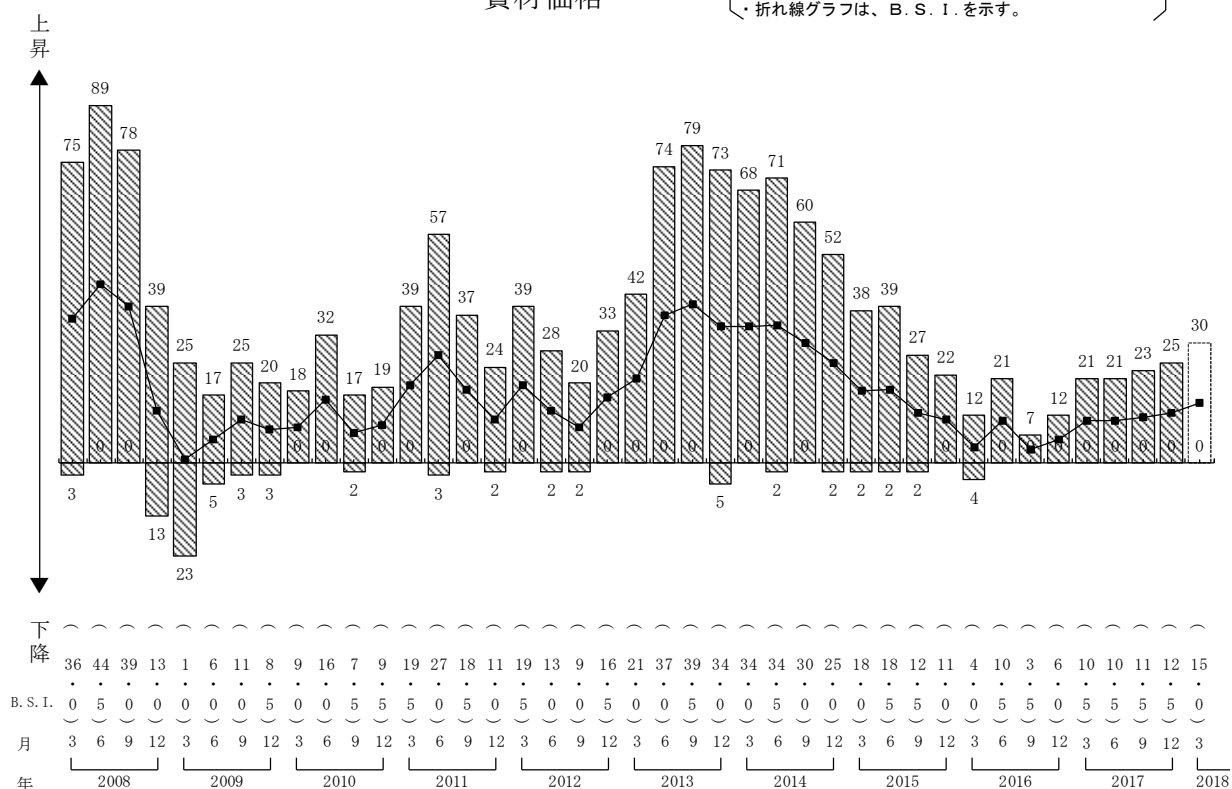


② 資材価格

秋田

資材価格

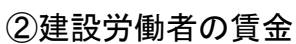
・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
・折れ線グラフは、B.S.I.を示す。



①建設労働者の確保

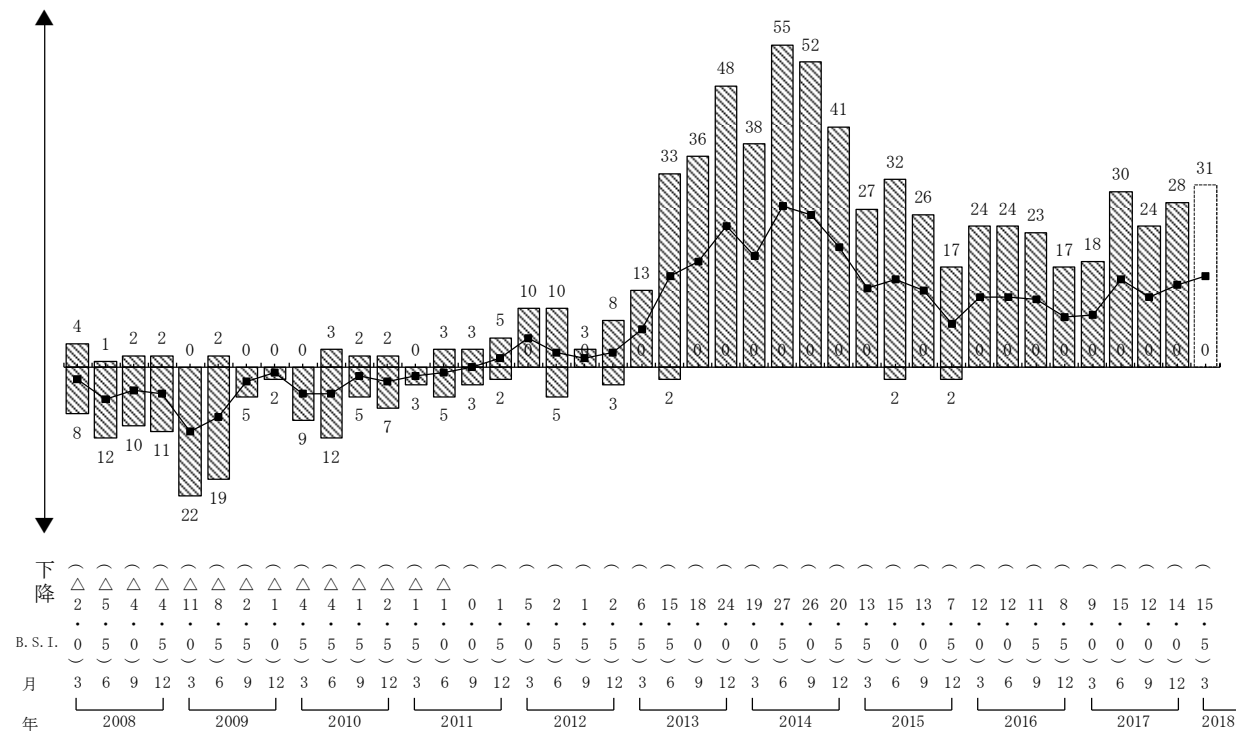
建設労働者の確保

容易



建設労働者の賃金

上昇



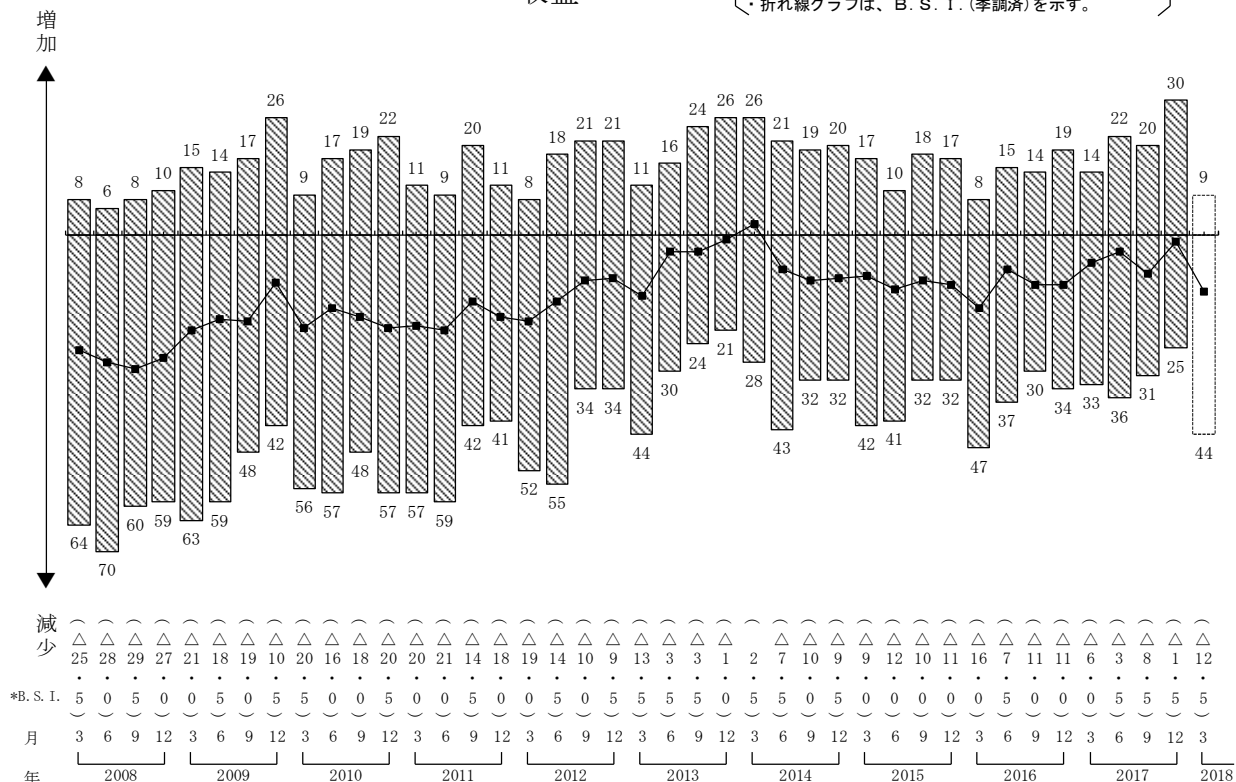
(7) 収益

① 収益

秋田

収益

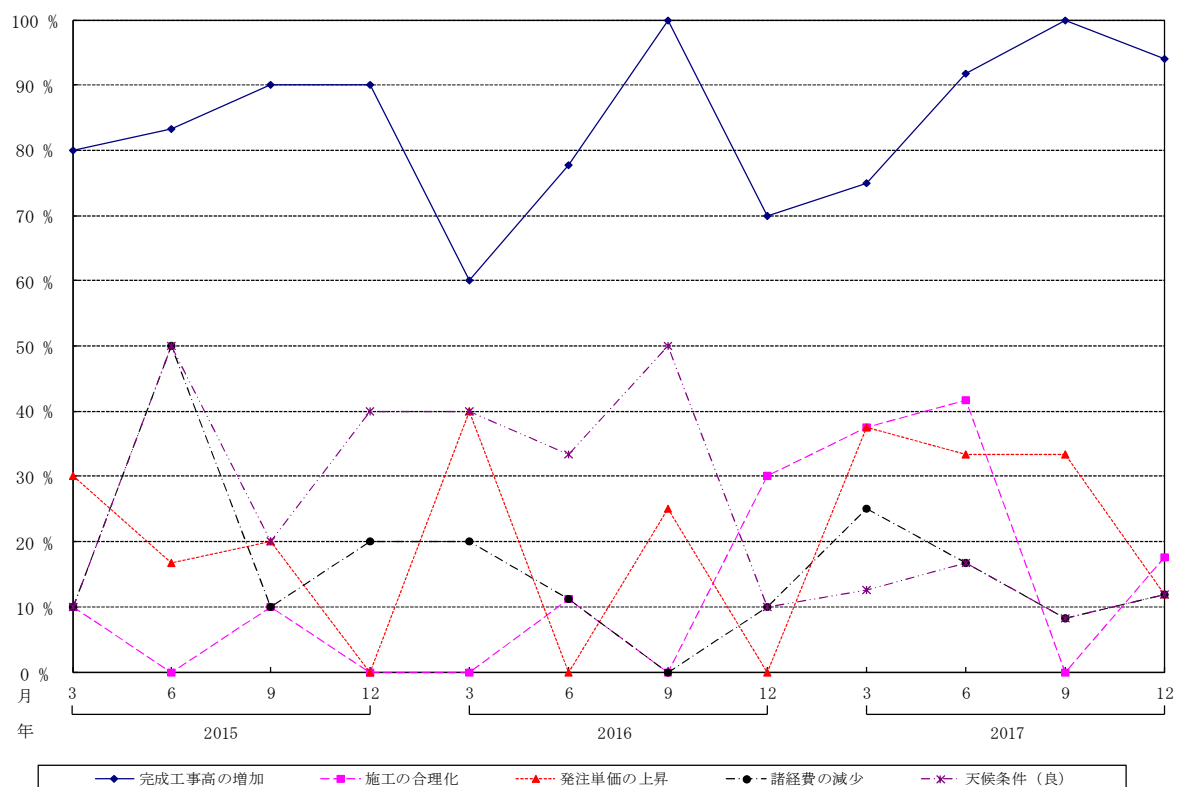
- ・棒グラフは、回答企業の構成比(%)を示す。
- ・折れ線グラフは、B. S. I. (季調済)を示す。



② 収益増加の理由

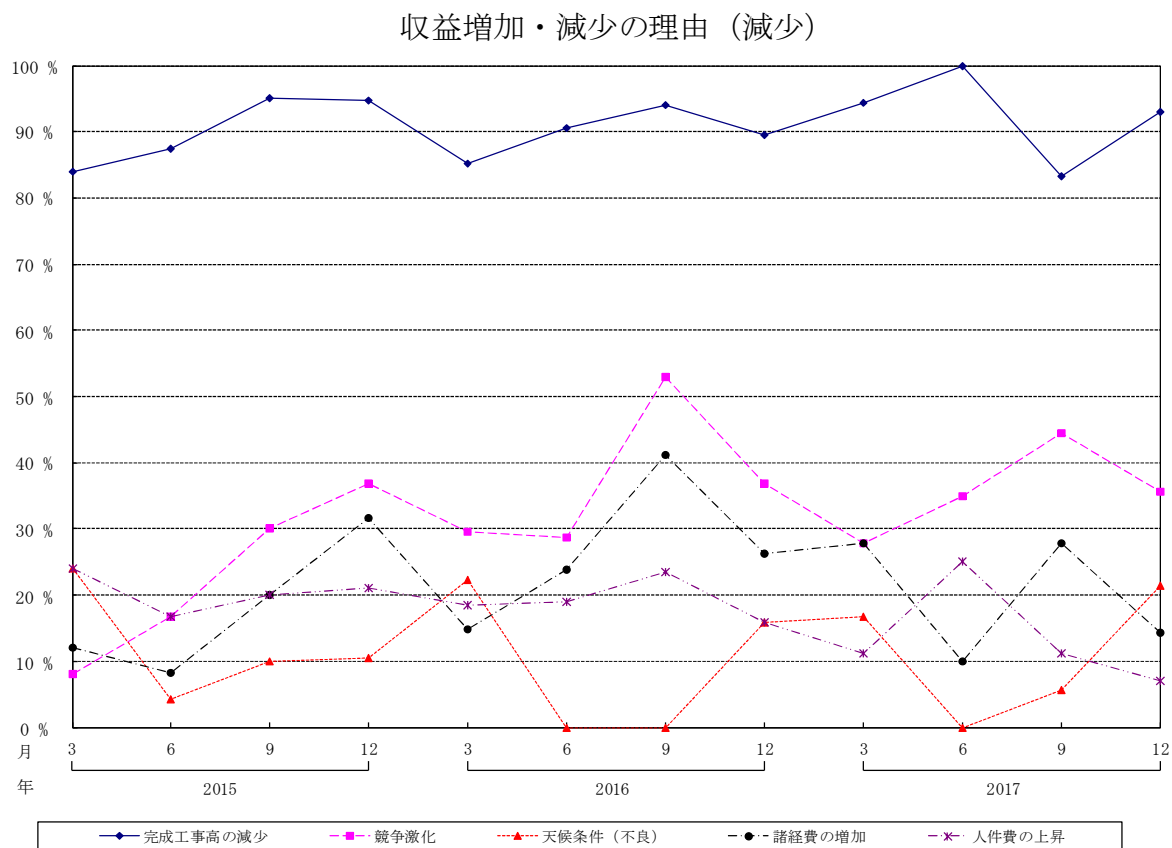
秋田

収益増加・減少の理由 (増加)



③収益減少の理由

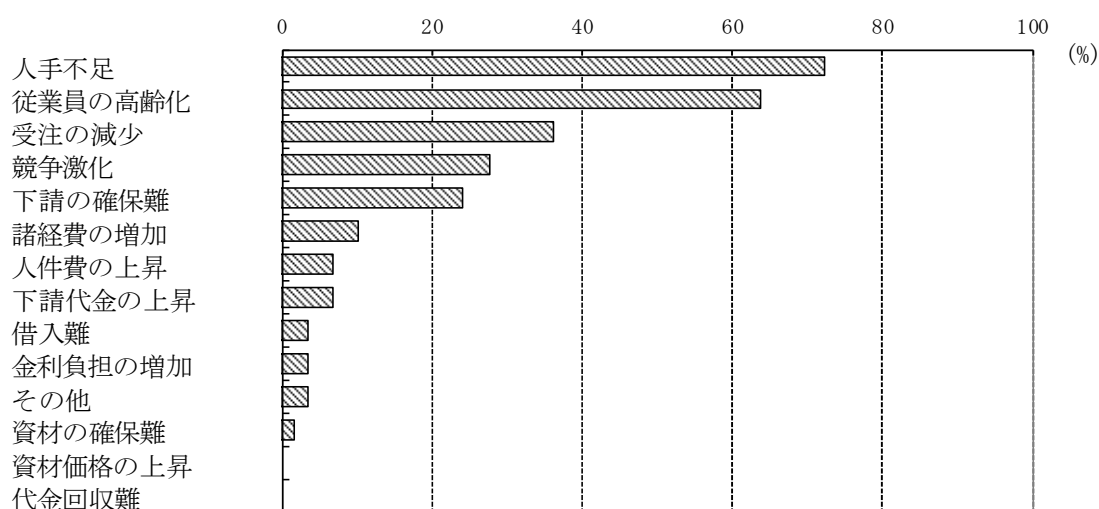
秋田



(8)経営上の問題点

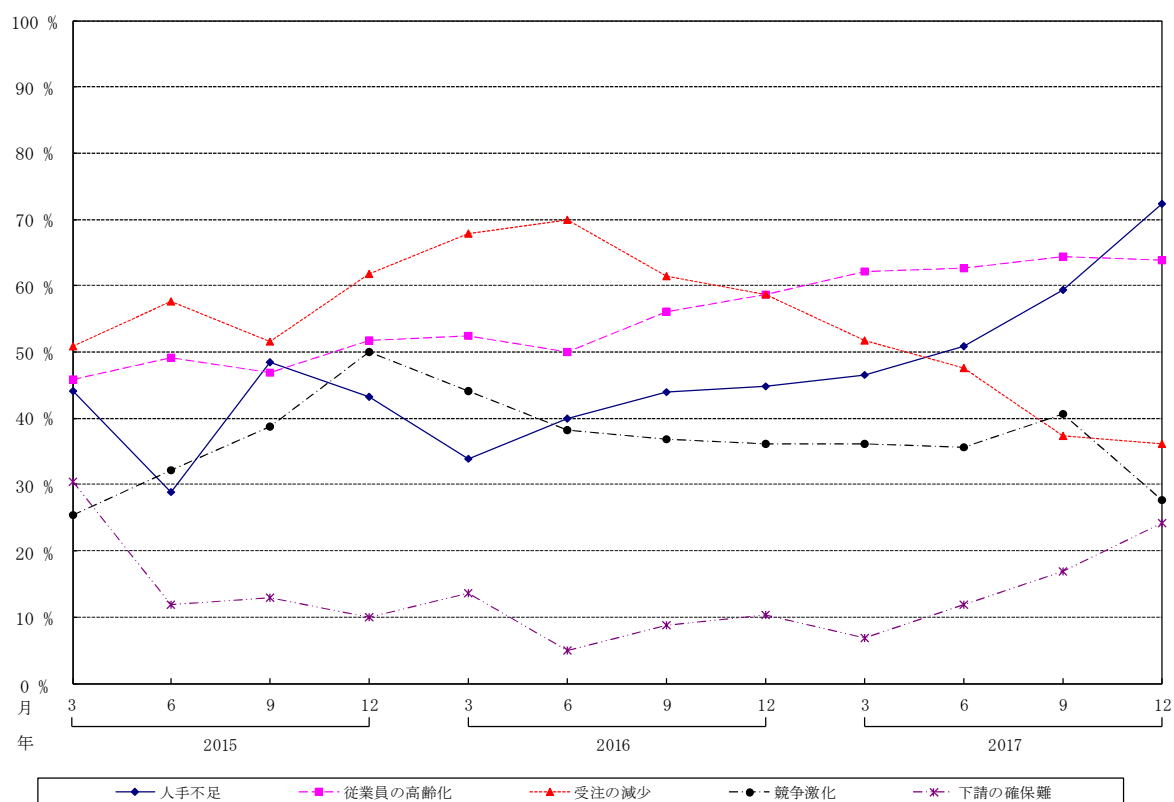
秋田

今期の経営上の問題点



秋田

経営上の問題点



公共工事の前払金保証・契約保証・契約保証予約

 東日本建設業保証株式会社
秋 田 支 店

〒010-0951 秋田市山王 4-3-10 秋田県建設業会館別館

TEL : 018-863-1000 FAX : 0120-027-623

ホームページアドレス <http://www.ejcs.co.jp>

